

No. 31

1995

4月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井武平
印刷
下市田・キタバヤシ印刷



萩の里 ふれあい広場



“ふれあい広場”

どんな “ふれあい” あるのかな？
どんな “広場” があるのだろうか？

六回目にもなる

“萩の里ふれあい広場”

今年も、三月六日、
やすらぎ荘で行われた。

「毎年よんでくれるもんで、待つ
とるんだに……。」

「今年も元気でこれてうれしい。」

「みんなに出会えるのが楽しみな。」

こんな声をのせて、

下市田の各地区から六台のバスで、

ひとりぐらし、ふたりぐらし、

八十歳以上のおとしより、

障害をもっておられる方々、

百六十名も来てくれた。

迎える実行委員は百十余名。

下市田保育園からは九十余名。

園児の歌や演技に身をのりだして、

つい表情もほころびる。

小さな手での肩たたき、

肩のこりもほぐれたよ。

アトラクションは、

歌に踊りに大正琴、手遊びも、

見事な演技に見ほれ聞きほれ。

心のこもった昼食に、

春の香りをのせたナズナのおひたし。

折りから今日は春の日うらら。

「来年も又来てや。」

心あたたまる一日に

名残りを惜しみつつ、
ふれあい広場を後にした。

区の情勢について

区長 下井武平

公共下水道については、去る一月十八日に町の「都市計画審議委員会」にて計画が承認され、次いで二月十九日に県の「都市計画審議委員会」に於いて、「高森都市計画下水道」が決定されました。第一期の工事予定は、下市田の中段の内

江戸ヶ沢以南と、下水道幹線の周辺及び都市計画地域である出砂原市街地であり、下水道幹線は処理場より河原地帯を北進、大島川附近迄、工期は平成八年か平成九年着工で、七年間の予定となっています。

下市田区の平成七年度の予算が決まりました。あらゆる面で有効な支出を考えていますので、区民の皆様御協力をお願いします。尚区の財政上、全ての報酬手当等は据え置く事に決めましたので御理解をお願いします。

ふるさと農道(湯ヶ洞より国道迄)の内、下市田地帯については、当初の予定線が家屋移転が十数戸という事でありましたが、県では路線の変更を考えていて、

一区民として区政の参画者として、時には事の推進を促したり、時には意見を申し上げて、一考して頂くことが議員の役目だと考えています。

今、区には種々の問題点を抱えています。例えば、歴史・文化財・芸能保存活用、道路新設

新代議員紹介 共生の喜び 北沢善二郎会長挨拶

一 区民として区政の参画者として、時には事の推進を促したり、時には意見を申し上げて、一考して頂くことが議員の役目だと考えています。

今、区には種々の問題点を抱えています。例えば、歴史・文化財・芸能保存活用、道路新設

跡地問題・橋の架け替え問題、災害防止対策、公民館機構改革及び改築問題、町との連携問題であります。

これらの問題点を、区民ひとりひとりのお顔を念頭に置いて、共生の喜びをもつて事に当たりたいと考えております。

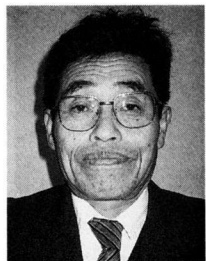
基より微力な者であります、皆様のご援助を賜りまして、職務を遂行する覚悟であります。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り致しまして、会長の挨拶と致します。

拡張(例えば、ビーワン裏の道、農道、ふるさと道路、旧道北出口、北の原から国道への道等)。

公共下水道推進の件、産業特に農業・畜産・果樹等の振興の件、福祉関係(高寿者・身障者対策、若者の定着促進等)の件。

区民同志の融和対策、出砂原地区開発問題(日通



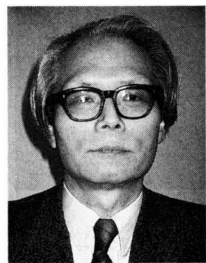
福沢康吉



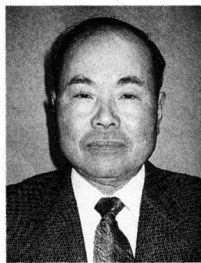
副会長 今村保一



会長 北沢善二郎



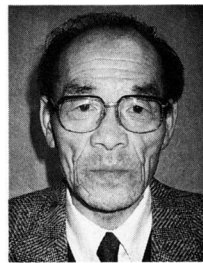
片桐猛



三浦健一



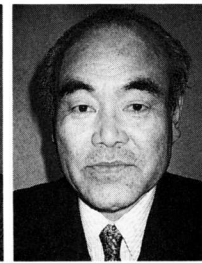
松島修三



蜂谷睦雄



福島義三



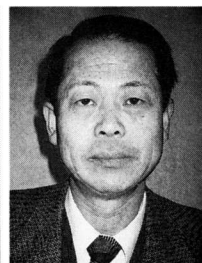
遠山邦人



北原勝朗



下平民也



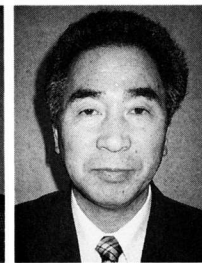
小川博志



小川純昭



蜂谷隆雄



林稔

総員五十九名の願い

公民館長 北原 洲平



今回の改選により、私共三名が下市田公民館の三役に選ばれました。その任に非ざる私が館長ではありませんが、大屋敷副公民館長、池田主事共々、宜しくお願い致します。

公民館活動の良し悪しは、区民の皆様方が何人加わって頂けたかという、参加人数の多い少ないによって決まるものと思います。私共は、部落主事六名、各役員

五十名の総員五十九名で、

どうしたら一人でも多くの

方に参加して頂けるかを考えて、行動してゆきたいと思っております。先輩達が、長い経験から培って来た行事とその内容は、どこへ出しても恥ずかしいものです。私共はその行事が「行なわれること」を充分お知らせし、「それじゃあ、覗いてみるか」と思って頂くために、頭をひねることから始めて行きます。

二年間を終わって、「えらかったけれど、何か良かったような気がする」と云えるようになりたいと、総員五十九名が頑張ります。何卒ご協力をお願い致します。

公民館長

退任挨拶

北島 剛

下市田公民館に四年間、その前に代議員等で四年、計八年間お世話になりました。特に公民館では区長さんを始め代議員、公民館部員のご支援と区民皆さんのご協力を得て任務を果す事ができました。常に三役は連絡をとりあ

各委員長紹介



林務委員長
有賀 重昭

頭は悪いがゲートボールは絶対負けな私です。緑の山々、森林作業に任期一杯頑張ります。

区民の皆様どうぞ宜しく御協力の程御願ひ申し上げます。

A松くい虫問題に取り組んでます。B本年の山作業の年間計画は春作業として



水利委員長
伊奈川 和彦

此の度水利委員長を務める事になりましたが、何分にも未熟な者であります。よろしくお願いいたします。

委員会の事業は、地区計画に基づきまして河川・水路の改修と堤の維持管理として土手の草刈り・枯草焼きなど行っております。水路については古くなったU字溝の改修や、住宅の新築等で雨水が既存の水路では対応できない為の改修もあります。又用水路が一部では雑排水路化している所もありますので、井ざらいの折にはお互い住み良い生活環境をつくる為にもいっその御協力をお願い致します。

此の度土木委員長の責を引受ける事になりました。土木委員の仕事は、町単道路の維持・新設・改良・舗装等が主な仕事です。工事を実施に移すには、関係部落の皆様との理解と地権者の承諾が必要です。私達も、皆様方の要望を受け止め、計画工事が速やかに実施に移せる様頑張ります。又道路維持では、春秋二回の里道作りが行われます。



土木委員長
上 沼 俊彦

め長くされている現状です。又、毎日の生活から出る廃物は大変なものが有ります。年数回の廃棄物の収集時には多くの方々の手を借りて頑張っておりますが、他人任せでなく一人一人がその立場になって物事にあたってほしいと思います。そして益々住み良い地域となれる様、部員共々頑張っておりますので宜しく御協力の程お願い申し上げます。



消防委員長
中 村 敏彦

消防委員長として、下市田区民の皆様には、大変お世話になります。任務をまっとうして、下市田区より火災、又水害を出さない様に務めたいと思いますので、よろしく願ひ致します。



厚生委員長
北 島 邦 夫

突然の任命に戸惑いを感じつつ任務の重大さを痛感しているところであります。さて、高度成長の時代と共に私達の生活は豊かになり身の周りを見渡せば物で埋

又一月十七日には、阪神大震災があり、多数の犠牲者が出ました。いつ起こるとは限らない、東海地震でも、当地は地震防災強化となつて私達の地域も「人ごとではない」と、日頃の備えをよろしく願ひ致します。

活断層の講演会開かれる

地震の可能性について 松島氏語る!!

二月二十八日(火)午後七時半より下市田公民館において「活断層と地震」と題して、公民館主催の講演会が開かれ、講師には、下市田二区の地質学者であり、伊那谷自然友の会の松島信幸先生をお願いしました。



一月の阪神大震災が想像を絶する災害に見舞われただけに、会場には約二百人余の人達が集まり、七十部用意した『活断層図』五百円、『伊那谷の土石流と満水』千五百円もまたたく間に売り切れ、入口の近くでは立って講演を聞いておられる方もいる盛況ぶりです、関心の高さを示していました。

全国で活動が近いと見られる活断層五つの中で二番目にランキンがされている伊那谷活断層帯について、OHPと手元の資料を見ながら詳しく解説して頂きました。その講演内容は、次の通りです。

◆活断層について

活断層とは近い将来、動く可能性のある断層のことを言います。

伊那谷には、活断層群が盆地の伸びと平行して並んでおり「伊那谷西縁活断層群」と呼ばれております。

・松川インターから飯田市街地までの中央道に沿って走る断層。

高森では……湯ヶ洞・牛牧神社・月夜平・千早原・盆地中央にある断層。

高森では……山吹公園・丸山公園・城山・大丸山・座頭ナギ・萩山神社・間ヶ沢・新井沢・黒沢川・南大島川

と二本の断層帯に分けられます。天竜川と平行して南北にのびている段丘も、天竜川の侵食によってつくられたものではなく、活断層で土地が盛り上がりてきた「構造段丘」だということです。

◆全国で今後要注意とされる活断層

一、六甲断層帯

- 二、伊那谷断層帯
- 三、松田断層帯
- 四、富士川断層帯
- 五、静岡断層帯

◆地震災害のあらわれ方

伊那谷にもし地震が起るとすれば、今回神戸を襲った都市直下型地震とは違い山岳直下型地震になると考えられます。地質的にも大きく違い、崖崩れなどの地盤災害、山地崖崩れ、土石流など巻き起こす恐れがあります。

・地震の規模はM7.5～7.9
・災害集中域
盆地の方向の長さ50～60km、幅2～3kmと予測されます。

また、地震発生の周期は、千年から数千年と言われ周期が来ているからと言っても、誤差は百年もあるそうです。

◆防災対策として

活断層図・災害履歴表などは欠かせないもので、自分たちの住んでいる地域の地質くらいは、知っておく事も大切ではないかと思えます。最後に先生は、「これからは、自然を主人公にした生き方を選びたい」と結ばれました。

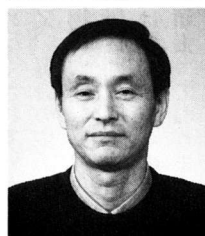
下市田区で行われる教養講座は、講演会と講習会を一年おきに開催しており、今回は講演会ということでした。



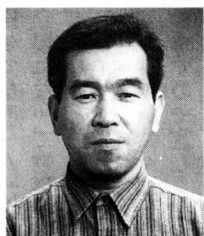
下市田公民館 各部長紹介

教養部を中心に取り組みました。

部員の改選で3%の部員が入れ替わりましたが、参加者の熱気と松島先生の解りやすい口調の語りで、大変盛会になったことを感謝し、講演会の報告とします。



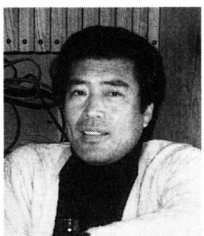
視聴覚部長 唐沢清美



図書部長 北沢幸保



体育部長 鎌倉孝三



教養部長 松岡修二

子どもたちの故郷に 3区 池田 堅二

豊橋より、こちらの飯田下伊那地方に来て、まる五年の月日がたちました。

初めは、妻の実家の飯田市内に移転して参りましたが、縁があつてマイホームがもてるといふことで、こちらの高森町に、二年ほど前に移転して参りました。以前は、高森



という町自体はほとんど知らず、どんな所なのかわからないで来てしまいました。たが、古くからの風習など町ぐるみでの行事が、いろいろたくさんあり、家内共々都会にはない御近所づきあいに、びっくりしました。

現在、妻の仕事のクリーニング取扱業にて、だいぶなれて参りました。

考えてみれば、こちらに来てからは、人と人とのふれあいの大切さあたたかさを知り、子供の教育等にも、よかつたなあと思つております。気候も、長野県下においては、あたたかく、空気もきれいで、水もおいしい所だと、痛感いたしております。

ようこそ下市田へ

役場等の公共施設が近くにあり、今まで

下市田に移り住んで 1区 後藤 佳則

私達家族が下市田一区(中央常会)へ移り住んだのは、長女亜季(四歳、吉田保育園児)が生まれた平成二年九月です。

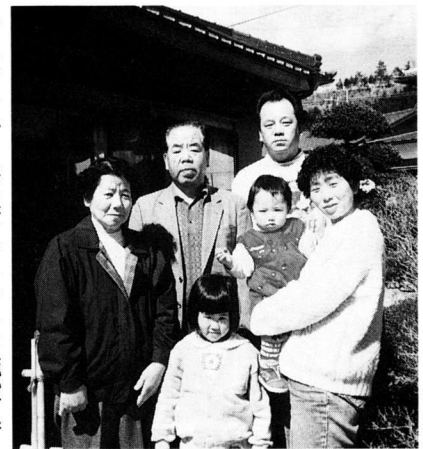
飯田市羽場町より移り約四年半となります。

その後、次

家から小中学校、図書館、役場等の公共施設が近くにあり、今まで

なかなか利用できなかった図書館へも足を運ぶようになりました。

また、父も時々、弓道場へ練習に出掛けるのを楽しみにしています。



私も妻も、スポーツ大会などへ声を掛けていただき、うまくはありませんが、参加させてもらっています。

最後に、これから年々、下市田を含め高森町は、道路及びいろいろな施設(下水道等)が充実していくとおもいますが、子供達がずっと住みたい、安全で環境の良い町になってほしいと願っています。

平成7年度 下市田公民館予算書

(自 平成7年4月1日～至 平成8年3月31日)
平成7年3月16日議決

歳入の部 (単位 千円)

科 目	予算額
繰越金	131
繰入金	3,010
補助金	900
雑収入	1
合 計	4,042

歳出の部

科 目	予算額
公民館費	4,042
合 計	4,042

歳出の内訳

目	予算額
1. 総務費	1,870
2. 教養部	1,154
3. 体育部	553
4. 視聴覚部	278
5. 図書費	107
6. 予備費	80
合 計	4,042

平成7年度 下市田区一般会計予算書

(自 平成7年4月1日～至 平成8年3月31日)
平成7年3月16日議決

【1. 収入の部】

項 目	予算額
1. 区 費	15,580
2. 繰入金	4,400
3. 町支出金	8,000
4. 財産収入	1,440
5. 寄付金	1,150
6. 消防義務金	2,400
7. 諸収入金	2,800
8. 前期繰越金	3,500
収入合計	39,270

【2. 支出の部】

項 目	予算額
1. 総務費	11,738
2. 厚生費	992
3. 林務費	981
4. 土木費	11,718
5. 水利費	5,512
6. 消防費	3,015
7. 公民館費	3,010
8. 予備費	2,304
支出合計	39,270

手を携えて

四区 林 稔

今年も四月九日には、四区全員参加で「四区ふれあいスポーツ大会」を計画しております。

これは平均十八戸の五常会が、子供から老人まで参加して、スポーツや懇親会を通してふれあいを深めるもので、九十二戸という小さな



四区中心から見た松岡城址

あり、部落の誇りとして

地域の紹介

三区は下市田区の中央に位置し西は上

市田区に、東は天竜川まで東西に長く、一、二、四、五区に境を接しており、公民館、萩山神社、下市田保育園と下市田区の機能が集まっている。

一昨年の秋には区民協力の下、町・下市田区のお力添えを頂く中、次世代までも誇り得るコミュニティセンター力行会館が完成し、今年三月末には会館の隣に多目的広場が完成します。

新旧のコミュニケーション

三区 今村 保一

三区の特筆すべきは、戸数の爆発的増加である。かつては、八十戸前後が、二百戸余を数えるに至り、荒神前、学校平西の戸数増加は目を見張るほどの早さで、下市田を一望出来る学校平西には圏外の方の別荘が六戸を数えるまでになっております。

国道と、飯田線との間、及び町道一―一線沿いの花壇の管理は全戸挙げて参

のであります。

今年から学校五日制が、月二回実施されることから、明日を担う子供づくりの場として「下市田四区チビッコクラブ」の設立を検討しております。四区にはママさんや若者達のスポーツクラブやサークル、漸進会による元旦マラソンを始め地域のまとめ、中年女性による生花・習字・民謡・琴などのクラブ、それにひぐらし会、老人クラブと老から若、男女、生きがい活動を通して、健康で明るい確かな明日の四区継続につとめております。

区です、どうか優しく見守って下さい。



三区 ミニ運動会より

平成7年度 下市田公民館年間事業計画

平成7年度 各部落コミュニティ年間事業計画

体 育 部		教 養 部・視 聴 覚 部		体 育 事 業		そ の 他 事 業	
月日曜	行事名・内容	月日曜	行事名・内容	月日曜	行事名・内容	月日曜	行事名・内容
6／11(日)	区スポーツ大会 ・ソフトミニバレーボール (町 体) ・スローピッチソフトボール (町 グ)	4／1(土) 2(日) 6／ 7／29(土)	郷土芸能発表会 ・獅子曳き・囃子屋台の撮影 地元出身町議との懇談会 萩の里祭り (下市田保育園庭) ・盆踊り・お楽しみコーナー 区カラオケ大会(区公民館) 文化祭り・クラブ発表・作品展 文化祭り・敬老会	4／9(日)	四区ふれあいスポーツ大会 (南小グ・体) 16(日) 一区スポーツ大会 ・グラウンドゴルフ (町 グ) ・ソフトミニバレー (町 体) 5／中 六区常会対抗グラウンドゴルフ大会 (出砂原運動広場) 6／25(日) 二区グラウンドゴルフ(河原田農試グ) 9／3(日) 五区スポーツ大会 ・グラウンドゴルフ (南小グ) ・ソフトミニバレー (南小体) ・綱 引 き (南小体) 10／10(火) 一区軽運動会 ・ソフトボール (南小グ) ・グラウンドゴルフ (南小グ) ・ソフトミニバレー (南小体)	5／14(日)	三区ミニスポーツとふれあい 広場(南小グ・体) 7／中(土) 一区ふれあい広場(中央公園) 7／中 二区納涼祭(下二会館) 8／土 六区出砂原納涼祭 (お祭り広場) 8／15(火) 六区盆踊り大会 (お祭り広場) 16(火) 18(金) 六区灯笼流し (町観光協会との共催) 10／8(日) 五区独立世帯との交流会 (五区会館) 10(火) 一区コミュニティ事業 交歓交流会・芸能祭 (南小体)
7／16(日)	町スポーツ大会	9／23(土)		5／中		7／中	
8／16(木)	盆野球大会	9／23(土)		5／中		8／土	
11／3(金)	町民運動会	10／14(土)		6／25(日)		8／15(火)	
平成8		15(日)		9／3(日)		16(火)	
2／11(日)	町スポーツ大会(町 体) ・ドッジボール 区スポーツ大会 ・卓 球	平成8 2／中	教 養 講 座			18(金)	
図 書 部	1. 図 書 貸 し 出 し 下市田公民館二階図書室 ・定期日 毎月15日(但し8月は10日) 時間 5～9月 20:00～21:00 10～4月 19:30～20:30 ・定期日以外の日(部員不在)でも、備え付けのノートに記入して利用出来る。 2. 図 書 の 購 入 6月 3. 新規購入図書の展示 10月 文化祭り当日 4. 図書の修復及び整理 随 時 5. 古本の片付け(処分) 代議員会に処分方法を諮って実施する。						
				平成8 1／28(日)			
				2／4(日)			
				4(日)			
				2／中			

萩の里

ふれあい広場に招かれて

水野 まつへ (六区)

第六回萩の里ふれあい広場に招かれて、原稿をとやわれ筆無精で誠に恥ずかしく思いますが、お礼を申し上げます。

午前中は下市田保育園園児の歌や踊りで楽しませてもらい、昼食後にハーモニックタウン高森の上映で、町の様子を紹介して頂き、その後各地区の皆さんの、大正琴のすばらしい演奏でなつかしい曲を聞いたり、踊りを見たり

りして、時間の過ぎるのを忘れる程楽しい一日を過ごさせて頂きました。

この催しを計画して下さい、区長さん始め実行委員の方々、町社会福祉協議会の皆様、本当にお骨折りありがとうございました。

又帰路は竜東へ廻って、明神橋架け替え工事まで見て頂き、日頃は外出しない年寄りには大変有意義な一日になりました。誠にありがとうございました。

北原 金二 (二区)

私は昨年初めて、ふれあい広場に招かれて、とても良かったので、今年も出席する三月六日を楽しみに待って居りました。

当日は冬の虫が地上に這い出る啓蟄の日にふさわしく快晴で暖かでした。私共のために、下市田区を挙げてこの様な盛大な催しに、関係者は大変であったと感謝します。旧友や高寿者に面

会し元気な顔で話が出来ることが一番嬉しい事です。お互いに共に健在を賀し、来年も頑張って元気で再会を約して別れました。

萩の里「ふれあい広場」に招かれて三日おくれで下市田保育園の園児達が歌ってくれたヒナ祭りの歌、父親の作詞を歌手の河村順子が歌ったと聞く、その一節に春の弥生のこの佳き日とあります。私にも良き日でありました。

橋都 依亮 (四区)

町長・助役さん、下市田選出の議員、各部落役員の方々と、各種団体の役員の方々が豪華な顔ぶれで招待者を接待してくれました。

園児達の歌は老人を飲ばせる大きな力です。その児童を、食事には私達と向い合って食べる様指示された心遣いは只感謝するのみです。おたのしみ交流会では演者の皆さんが気合の入った素晴らしい演技を見



裏方さんも大活躍

民生児童委員 宮嶋 昭二 (一区)

三月六日、やすらぎ荘で萩の里ふれあい広場が行なわれまして。今年は六回目、天候にも恵まれ、参加者は三百六十名余でした。

お招きした方は地区内の八十歳以上の方、一人暮らし、二人暮らしのお年寄りの方、体に重い障害のある

と向かい合って、おいしく戴き、昼食後は「ハーモニックタウン」「調和のとれた高森町」の紹介ビデオを三十分見て、続いて各地区及び各グループの方々の次々と見事な踊りや演技に見惚れ、時を忘れる一日でした。

来年も元気で又会うことを誓って帰りのバスに乗り、今回は特別に竜東を廻って、明神橋の架け替え工事の状況を車窓から見たり、それぞれに帰宅されました。



随想



米の生産に思う

一区 北沢 義弘

米は日本人の主食とし、又健康維持の食品として長い年月愛されている米が、今秋よりミニマムアクセスによる輸入米の受入、食糧制度の堅持から新食糧法に大きく改正されようとしています。

米は戦後の食糧事情の悪い中でも農家より米の強制供出がされ、日本人の腹を満たしてきました。時代は変わり食生活の改善により米の消費量も年々減少傾向となり、政府は昭和四十五年



頃より米の生産調整による減反政策を行いました。米が余れば世界の中には食糧不足による飢え死にしている国があり、日本大国は金銭の援助もよいが、米の援助による生命の保持が必要である。万一、一昨年のように冷夏による減収で米騒動が起るとも限らない。

最近心に思うこと

六区 原田 州康

私は昭和十年九月生まれの亥年です。数え年六十一歳の還暦を迎えました。公職としては高森町商工会出砂原支部長と、出砂原自治会の副会長を微力ながら努めさせていたいております。

昨年は世界各地で地域紛争があったり、国内では厳しい酷暑に見舞われたり、県内では、松本でサリン事件が発生したり大変な年でありました。今年こそは良



い年になります様にと萩山神社へ参拝して間もなく阪神大震災が発生して五千四百余名の死者を出し、都市が破滅的な災害を受けました。大正十二年の亥の年も

思い出すこと、想うこと

三区 木下 豊

今は亡き伊奈川仙蔵氏に案内されて萩山神社の隣へ宅地を見に来たのは昭和四十六年の春だったと思う。

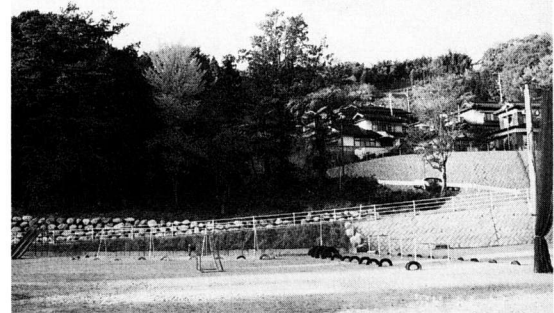
そこは当時、梅・桃・柿、牧草等が段々畑に作られていたが、草に覆われた所や、剪定の行き届かないままになっっている畑も目についた。勿論住宅等はなく、静かと言ふより淋しい感じの場所だった。周囲の環境は一変、過去の面影は全く薄らいでしまった。

ては余り芳しい所ではないと思つたが、この美しい自然と静けさに惚れてここに宅地を求め下市田区民の仲間入りをさせてもらうことになった。それから二十年余り、周囲は忽ち宅地化され、道路は舗装になり、水路はU字溝やコンクリートの三面張に改良され、特に一ノ一号線の改良に依つて萩山神社周辺の環境は一変し、過去の面影は全く薄らいでしまった。

関東大震災があり、亥年は大地震があつて良くないなあと思つております。

先日、下市田の公民館で、松島信幸先生の地震についての講演を拝聴いたしました。高森町の玄関口にふさわしく、デザインは市田柿と、カヌーのイメージ板を取付けました。県内で最も新しい街路灯は、しゃれたデザインで、道行く人々に明るい印象を与えていると思います。出砂原が灯笼流しや、全日本カヌー大会のメッカになって欲しいと願っております。

こうしたことは、この地域のみでなく最近ではどこへ行っても見かける姿である。事の良し悪しは別として、コンクリートブロックとその柵目の中に図形化されて植え付けられたサツキなどは自然とは程遠い景観である。その直ぐ横の古い並木の参道を獅子曳きの子供が神社に向う姿や、御柱を曳く情景を重ね合せて想うと、如何にも滑稽である。先人の築き上げた尊い遺産の伝承と近代的な環境整備のバラン



スのむずかしさを感じる昨今である。

完成祝賀会を行いました。県、町、下市田区、商工会より補助金をいただき、会員が心良く多額の浄財を出資して下さり、総工費千七百円で三十五基新設しました。高森町の玄関口にふさわしく、デザインは市田柿と、カヌーのイメージ板を取付けました。県内で最も新しい街路灯は、しゃれたデザインで、道行く人々に明るい印象を与えていると思います。出砂原が灯笼流しや、全日本カヌー大会のメッカになって欲しいと願っております。

小中学生の作文

国際社会

中二林 由之(五区)

今、ぼくたちのまわりでは、国際社会が盛んにいわれています。そんな中で高

森町は、ずいぶん前からアメリカサンディエゴへのホームステイに参加しています。これはとても良いことだと思っていて、ぼくもいつかは参加したいと思っています。国際社会といっても、いろいろな数の国際社会があります。主には貿易など教育に関係したことはAETの派遣などです。他にもいろいろな国際社会があります。この国際社会では、

いろいろな国の言葉が話せなくてはいけません。将来は現在の英語に加えフランス語、イタリア語、中国語などの言葉を、何らかの形で学んで行くことになると思います。その他に他国の文化、教養も学ぶようになると思います。企業も多く海外へ進出し大人になって外国へ行く小中学生も多く出てくるようになります。そのためにも小さいころから少しでも外国のことを知っておいた方がいいのだと思います。思うようになっ



由之君

ぼく自身も外国の文化を学びこれから役割立てたいと思います。そのためにも必要なことを多く身につけたいです。

私の家族

小六 木村 諒子(四区)

私の家族は、五人家族です。いろんな人がいます。私の家族を紹介します。

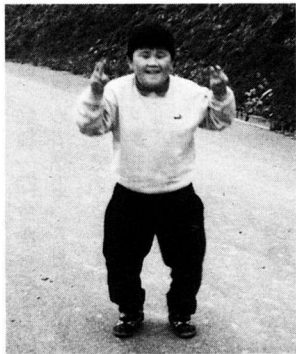
最初は「私」です。私は、科目でいうと、「体育」と「音楽」が好きです。趣味でもあり、特技でもあります。泣き虫であり、負けず

ぎらいです。次は、「おじいちゃん」です。おじいちゃんは、ぼんさいが好きです。家の庭は、おじいちゃんが育てた

スーパーファミコンを、やっていたら、ドラゴンクエストVのゲマと言う敵をたおした。そして、竜の左目をはめたら、すすんでドラゴンの玉と杖を手に入れてリレミトで外に出て、そして、てんぐうじょうでマスタードラゴンを、よみがえらせました。そして記録してから、ちがうゲームのスーパーぶどうでんⅢをしたけど、ぜんぜん調子がわ

スーパーファミコン

小五 松島 英洋(二区)



英洋君

るくて、わざもだせませんでしたので、むかついて「トリヤー」と言ってお返ししました。それからなかなかファミコンも、わざと頭を、つかわないとだめだと思っただ。そして片づけた。片づけないと一ヶ月禁止になってしまうからです。次の日にやったら、絶対調だったので、「やった」と言って喜びました。

第三〇号(平成六年十二月一日)の七面。地域探訪・下市田の石碑と石造物(その四)の記事(写真説明)を次のように訂正しお詫びを申し上げます。
宝篋印塔の写真の右側(小川三吉氏墓)は宝篋印塔によく似ていますが、形や構造などから宝塔とい

訂正とお詫び

余りゲームばかりしていると、おこられるかな、五年生になったら考えようと思っています。

家にはこんな人達がいて楽しいです。この家に生まれて良かった!



前左が諒子さん



グループ紹介

明明会

下平 高子

唄う民謡教室が、高森の地に誕生して十三年になります。それ以外にも会員の向上を図る為、自主練習も行っています。

飯田下伊那に五教室あり、これらの会の名前を「範那会」と言います。その中で私達の教室は「明明会」で

会員は、現在十四名で男性四名、女性が十名で全員が名取です。練習には毎月一回神奈川から、丹山流家元「丹山範雄先生」が来て下さり、会

鳴物に合せて唄う人、おはやしも入って賑やかです。中でも粋物を唄いこなすのはとても大変で、練習の時はテープに必ず録音し、家に帰って良く聞く事です。

「範那会」では、一年おきに、おさらい会を行ってきましたが、今年は十回目になります。六月には、丹山流丹山門下「範那会塚平教室」の、発表会

を山吹やすらぎ荘にて行う予定、又十一月には下市田公民館文化祭でも発表させていただきます。

是非多くの皆様に御覧頂ける様、会員一同今から心を引き締めて頑張っております。どうぞこれからも、唄う民謡の「明明会」をよろしく御願い致します。

尺八同好会

中村 實

私達尺八同好会は昭和五十一年六月に発足して以来、これ十九年程になります。その間、中断時期や仲間の入替えも有り現在に至って居ります。

活動の目的は「尺八の音色を楽しむながら技術の向上に努め、合わせて会員相互の親睦をはかる」にあり

発足当時の会員は十二名

でしたが種々事情があり、止める人も居て、現在は尺八独特の音色に心をひかれた者同志が集まった少人数ですが、今日のあわただしい生活の中に心の安らぎを求めて、毎月第一・第三の火曜日に下市田公民館を会場に練習しています。

数あるクラブの中で年数だけは優るとも劣らぬと思いますが、年数程に上達せず奥の深さを改めて思い知らされて居るこのごろです。以前に先生を御願ひして



指導を受けた年も有りましたが、今は教本やテープに依って会員相互で研究しながら技術の向上をはかって居ります。

近くの公園で御花見の時期にこの桜の下へ仮演奏場を造って、何曲か演奏を行っ

た事が過去に何回か有ります。それは建物の中での演奏と違って空気が清々しい為か、心まで洗われるような気分になります。

後の慰労会で互いに酌み交わす盃の中へ桜の花びらがひらひらと舞い落ちる：こんな風情ある情景が忘れられず、出来たら今年もそんな企画をしてみたいと思つて居ります。「好きこそ物の上手なれ」をモットーに更に更に精進して参りたいと思います。

入会ご希望の方は
(有) 五五五三 中村迄

どうぞよろしく

新編集委員の紹介

区 長 下 井 武 平
副 区 長 富 田 隆 仁
会 計 仲 平 眞 司
公 民 館 北 原 洲 平
大 屋 敷 清 利
池 田 政 子
井 口 民 子
唐 沢 清 美
北 沢 幸 保
坂 牧 由 恵
松 島 義 三
宮 下 和 子
岩 崎 千 尋
丸 山 梅 香
三 浦 伊 佐 夫

公 民 館 池 田 直 人

北 原 義 明

原 紀 美 子

小 林 近 子

藤 田 幸 彦

峯 平 千 年 美

伊 藤 や よ い

大 石 幸 子

水 野 み つ 江

編集後記

三月の季語の中で植物には、たんぽぽ・れんげ草・クロローバ・よもぎ・つくしなど、四月の風景には、入学・花見・苗代・桑摘みなどがある。何とも懐かしいものばかりが並んでいる。本号は、区役員の交代などの記事のため、やや固くなつてしまつた。三月・四月の季語のように、今少し明るくやわらかい編集が、出来ないものだろうか。

「文は人なり」と云う。「編集も人なり」で、所詮無理な注文かも知れない。然し記事に関連した季節の、写真なりカットなりを盛り込めないものか。固くなつてしまつた頭ではあるが、何とかして少なくとも読みやすい「萩の郷」にしたいと思う。